

飲水思源

町長 松岡市郎

「ありがとう」と感謝!

今年も町の中心市街地を美しく飾ってくれていた花が街道から撤去された。道の駅・ひがしかわ道草館を訪れる人々、忠別湖、大雪旭岳源水、天人峡温泉、旭岳温泉への往復路として利用する人々、役場などを訪問する人々の心を和ませてくれた。市街地振興会や花俱樂部が連携し、朝早くから花の手入れを行い美しい空間を作り出してくれた。西部の中心部は、自治振興会と11区フラワー愛好会が中心。また第一地区の西10号道路沿線も美しい紫色と黄色のハーブが地域の人々の手によって植栽され、今年も農村地区ならではの美しさを演出してくれた。

本町では若手職員が知恵を結集し、全国初のユニークな「ひがしかわ株主」制度を生み出した。どこにお住まいの方であっても、東川町へ投資(株を取得)をいただいた場合、つまり寄付をいただいた時には、新たに特別町民として認定させていただき、公共施設などを町民並みの料金サービスで利用していただける。そして投資資金は、町がそれぞれの目的に合った使途に使わせていただくという仕組みになっている。

9月から本格的に募集を開始し、10月20日現在、株主数110件延べ321万5千円。株主の方に対しては、選択によって東川産の特産品提供があり、株主優待、株主配当は、東川振興公社と連携して、より質の高いものを目指している。厳しい経済の中で、「写真の町」東川町へ寄せていただく志に「ありがとう」と深く感謝申し上げます。

わが町には誇るべき財産がたくさんある。かつて旭岳で天然雪の観察と研究を行って「雪は天から送られた手紙」と賞された故中谷宇吉郎博士が言われたごとく、日本一素晴らしい雪の結晶を観察できる町の一つである。雪は水の源、水は人々の健康の源、町づくりは住民や全国の人々、そして法人との連携が源である。この源への感謝の気持ちを忘れてはならない。

短歌

掃除中に電話かけて台の上埃拭きつうなすきをり
ふたいの雲のほさま裂ける陽の山合ひはしき残照とな
踏踏の音が影伴今日も行ケルループホの友に交わんと
煌々と照る満月昇上げた何時迄も続け平和なる世を
まかななるちの音ひかりつこへも行けぬのちを放つ
虎杖をゆらせて来るか秋の風わが懐ひこそ入り込む
すみきた夜空に月の美しくあゆみゆく路ほつづけり
幾年を共に暮せし夫と吾アウこの呼吸未だつかぬ
婿と娘が敬老祝に來てくれ金一封を神棚に上げる
葎予報きく朝な残り咲へハラの紅ひとさわやゆる
我が庭のうの花びらあひて立快えし吾れにもあすを約して
いらぬあはれと決めひたすに布閉の空気ぬきてまぬ

那須 喜美
瓜生 昭枝
松倉 和子
永江 栄子
宮坂 敬子
笹田 富士子
清水 チヨ
中田 治子
岡澤 チズ子
矢沢 ますえ
嶋崎 ミエ
井山 一文

俳句

(親水パークゴルフ帰り)
帰る歩やこんなとりに秋の声
一期一会の人幾人ぞ秋の風
りんご割る音の全ての日曜日
チルド便コーンがとりもつ長電話
雑踏にふと嗅ぎし香水あれは「ア
古帽子気障にかむりて豆摘む
旅人はきびの香りと散策し
新米や添はいらぬ塩むすび
紅葉散る摩周の湖のいろは坂
とつきひのひと皮剥けば笑顔あり
おちこちの山競いあい「錦」織る
とつきひとい発するは道産子か
シマリスのケルンに遊ぶ山錦
理を言わず労苦語らず胡桃割る

青野 公花
宮坂 紫雲
秋山 深雪
杉山ひろのり
徳光 吐苦
杉山 りつ
山口 佐知子
高瀬 潤
石澤 清宏
澤田 久美子
松山 蓉子
三島 智
長谷川きみ糸
小林 露葉

文化交流館 新刊図書・ビデオ 案内

貸し出し期間は、図書は1人5冊まで14日間、ビデオは1人2本まで4日間です。返却期間を守りましょう(夜間返却窓口もご利用ください)。



象の背中 (DVD)

ジュネオンエンタテインメント社での地位も得て、家族4人と順風満帆に暮らす48歳の藤山幸弘。だが、ある日突然末期の肺がんと宣告される。そして気がついた、当たり前の日常の幸せ。彼の選んだ残りの人生の過ごし方は…。(124分)



はっきよい畑場所 (絵本)

かがいひろし:著/講談社:刊
おおずもう畑場所の千秋楽。野菜のお相撲さんが、相撲をとります。じゃが岳、はくさい丸、にんじ若、横綱のすい海とだいの嵐。さてどんなとりくみをみせてくれるでしょう。「はっきよいのこった〜」



チャイナフリー (一般書)

サラ・ボンジョルニ:著/東洋経済新報社:刊
安全性が危惧される中国製品。そんな中、1年間中国製品を買わないことに挑戦したボンジョルニ一家。はたして結果は買い消費者か、無謀な挑戦か、1年後、ボンジョルニ家が手にしたものは?